

「3.11後を語る会」

～震災から8年、浪江町の現状と課題～



佐藤良樹浪江町副町長



阿部裕行多摩市長



原田雄一さん



鈴木昭孝さん



平 清太郎

3.11から8年。震災と福島第一原発事故により避難を余儀なくされた周辺住民の多くは、いまだに故郷に帰れない状況が続いています。多摩市では、これまで浪江町との交流を大切にしてきました。

震災から8年経ったいま浪江町の現状と課題、今後の支援のあり方などについて話合います。是非ご参加下さい。(入場無料・先着順・90名・当日受付)

● プレゼンター

佐藤良樹さん (浪江町副町長)

阿部裕行さん (多摩市長)

原田雄一さん (浪江町商工会前会長)

鈴木昭孝さん (浪江焼麺太国)

● ファシリテーター：平 清太郎 (桜ヶ丘商店会連合会 会長)

日時：平成31年4月6日(土) 13時30分～16時(開場13時)

場所：関戸公民館 大会議室 (ヴィータコミュニネ8階) 聖蹟桜ヶ丘駅徒歩5分

主催：桜ヶ丘商店会連合会 第38回せいせき桜まつり実行委員会

共催：関・一つむぎ館 後援：多摩市・多摩市教育委員会・多摩市社会福祉協議会

※お問い合わせ先：桜ヶ丘商店会連合会 ☎042-373-5869

☆多摩市と浪江町との交流の足跡



原田 雄一さん



馬場 有町長



浪江小・津島小を訪問・交流



浪江中学校訪問



浪江焼麺太国



伊藤まりさん



原田アキイさん



原田功二さん



浪江中と落合中学校が交流